



心の支度

校長 吉川 信次

3月は1年間のまとめの時期であり、新しい出発への準備の時期でもあります。この頃になるとよく思い出す詩があります。黒田三郎さんの『支度』という詩です。国語の教科書にも掲載されたことがあります、もうすぐ卒業を迎える6年生だけでなく、進級を控える1年生から5年生にとっても

大変意味のある詩です。卒業、進級、入学等、別れや出会いが待っているこの時期の浮き立つような気持ちを「春の匂い」として「着地の匂い」「革の匂い」「新しい匂い」で表現しています。また、その匂いの中に新しい希望や夢が込められており、人をうっとりさせる幸福な気分が浮かんできます。そして最後に作者は「心の支度」を呼びかけています。

心の支度は、 気がかりです だけどちよつぱり 人いきれのなかで ぐったがえす 浮かんできると うつとりと 幸福も 夢も 希望も 匂いのなかに 新しい匂い 新しいもの 真新しい革の匂い 真新しい着地の（きじ）の匂い これは春の匂い 何の匂いでしよう 支度 黒田三郎

「心の支度」とは学校生活に置き換えると進学・進級の準備ともとれます。1年生から6年生までの「心の支度」（進級の準備）に繋がる各学年の取組や活動について紹介します。最上級生として学校の顔として活躍してきた6年生。国語「今、私は、ぼくは」では、これから生きていくなかで大切にしたいことを考えスピーチを行いました。目標に向かうときの努力や人との関わり方について、自身の体験や憧れの人物を紹介しながら発表することができました。聞き手を意識して話す姿に成長を感じました。高学年として6年生を支え、次のリーダーの役割を担っている5年生。市民科「大一プログラム」では、6年生と合同で探究学習に取り組みました。社会の課題を解決するために自分たちができることを考え、具体的な実践へと繋げました。6年生と協働しながら学んだ経験は、高学年としての自覚と責任を育みました。上級生の仲間入りの4年生。先日の学年集会では保護者の方に感謝の気持ちと今後の目標を伝えました。リコーダーの演奏や合唱、呼びかけを行うなど、この1年で立派に成長した姿を見ることができました。下級生のリーダーともいえる3年生。市民科「感謝の気持ちを伝えよう」では、6年生を送る会に向けて様々な取組（招待状づくり、出し物の6年生コールの言葉を考えるなど）を行いました。フレンドタイムのお別れ会後の振り返りでは、どんな4年生になりたいのかを一人一人が考えました。一つ進級し、お兄さん、お姉さんになった2年生。生活科「あしたへつなぐ自分たんけん」では、今までの成長の過程を振り返り、多くの人々に支えられて大きくなってきたことを学びました。自分のよいところを見つけて自信につなげ、新たな学年へのステップにしていきます。最後に1年生。生活科「もうすぐ2年生」では、来春入学する保育園児を招いて交流会を行いました。生活科見学で集めたどんぐりやまつぼっくりを使った手作りおもちゃと一緒に楽しく遊びました。「新1年生を〇〇に案内してあげるんだ。」「もっと新1年生と仲良くしてあげたい。」と期待に胸を膨らませました。

令和5年度も残すところあとわずかとなりました。新しい夢や希望が膨らみ、一人一人の「心の支度」が整うよう今後も取り組んでまいります。

もうすぐ2年生

1年月組担任：伊藤 知美

生活科「もうすぐ2年生」の学習では、2月9日に近隣の保育園から年長の友達を招いて、交流会を行いました。

4クラスを混合して4つの教室に分かれ、2か月以上前から準備をしました。初めて話をする違うクラスの友達もいる中で、どの1年生もみんな、大一を紹介するスライドや園児と遊ぶおもちゃを、グループで上手に協力し合って作っていました。

12月、1月に地域の方に昔遊びを教えていただいた経験や、フレンドまつりを立派に運営していた5・6年生の姿をお手本に、「どんぐりめいろ、こうやるとゴールまでいけるよ!」、「まつぼっくりキャッチ、〇回入ったね、すごい!」など園児を励まし褒める、すっかりお兄さんお姉さんの顔になっていました。自分たちのコーナーの手が空くと機転を利かせ、タブレット端末を使って即興で「呼び込み看板」を作っている子もいて、ほほえましかったです。

2学期後半から続いたこの活動を通して、子供たちは「もっともっと学校のことを知って、新入生に大一のことを教えてあげたいです。」「やさしく、がんばれる2年生になりたい。」と決意を新たにしていました。3月には、進級に向けてさらなる成長と、新年度への目標を具体的に立てられるよう、担任一丸となって指導してまいります。



大人への第一歩

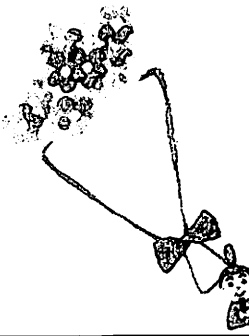


4年竹組担任：奥 優香里

2月17日の学校公開では、多くの保護者の方にお越しいただき有難うございました。4年生は、20歳のちょうど半分である「10歳」という節目の年になります。学習では、市民科で命の大切さや自分の生き方について、保健で心と体が大人に近付いていくことについて学んでいます。心と体が大人に近付くことを学んだ今、大人への第一歩として、ここまで成長させてく

れた保護者の方や、友達への感謝の場として学年集会を設定しました。これまでの学習の成果と感謝の気持ちを込めた子供たちの発表はいかがでしたでしょうか。

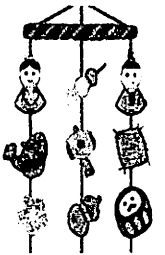
このように学年全体で発表することや、呼びかけなども子供たちは初めての経験でした。練習を始めたばかりの頃は、全体で集まってもなかなか静かにならなかったり、大きな声が出なかったりという様子でした。練習期間は短かったですが、呼びかけの児童は休み時間や放課後も練習を重ね、少しずつ自信を付けていった様子でした。本番では、声をそろえて大きな声で歌う姿を見ることができ、成長を感じました。授業後の子供たちの振り返りを読むと、「堂々と発表ができて達成感があつた。」「大きな声で台詞を言うことができた。」など自信につながられたようでした。進級まであと残りわずかです。よい高学年のスタートがされるように担任一同見守っていきます。



年間重点生活目標「大一 ABC を身に付けよう」

今月の生活目標

生活のめあて	大一ABCをコンプリートしましょう
保健のめあて	手洗いとうがいをしましょう
給食のめあて	1年間の給食を振り返りましょう



3月の行事予定

※今月は予告なしの避難訓練を実施します。

日付	曜日	主な行事	日付	曜日	主な行事
1	金	児童集会	18	月	学期末個別学習③
2	土		19	火	卒業式予行(5・6年)
3	日		20	水	春分の日
4	月	安全指導 卒業式練習始 理科出前授業(5年)	21	木	給食終 卒業式前日準備(5年)
5	火	放送朝会	22	金	卒業式(6年のみ登校)
6	水	体育朝会(2・3・5年)	23	土	
7	木	体育朝会(1・4・6年)	24	日	
8	金	卒業の集い(6年のみ6時間)	25	月	修了式 午前授業(1~5年)
9	土		26	火	春季休業日始
10	日		27	水	
11	月		28	木	
12	火	放送朝会 卒業遠足(6年) 学期末個別学習①(1~5年)	29	金	
13	水		30	土	
14	木	学期末個別学習②	31	日	
15	金	音楽朝会	<div data-bbox="774 1153 1472 1232" data-label="Text"> <p>4月5日(金) 新年度入学式準備(新6年)予定 4月8日(月) 始業式・入学式</p> </div>		
16	土				
17	日				

リレーコラム 「かかわる・創る」

1年梅組担任 武田 慶帆

ほんの少し前に新年を迎え、志新たに始まった3学期ですが、あっという間に3月となりました。3月という別れの季節。6年生は卒業に向けて、学習や小学校生活が全て「まとめ」となります。1~5年生はこの1年間の多くの学びを「振り返る」時期になります。

ではどうして、「まとめ」や「振り返り」が必要なのでしょう。私は、4月から始まる新たな生活に向けて明確な目標をもつために必要であるのだと思っています。様々な人とかかわり、創り上げてきた経験をまとめたり振り返ったりすることにより、新たに迎える1年や自分の成長に期待を膨らませることができるのではないのでしょうか。

この1年間で積み上げてきた努力、経験は必ず確かな力となって表れてくるでしょう。ぜひこの3月は、別れの季節だけではなく、新たな1年での「かかわる・創る」ことへ向け、新しい目標と出会う季節にしてほしいと願っています。

生活指導部より

3月生活目標「大一ABCコンプリート」

生活指導部 広瀬 裕美

4月の学校だよりでもお知らせした「大一ABC」。子どもたちにABCの意味を聞くと、「あたりまえのことを(A) ばかにしないで(B) ちゃんとやる(C)」と、すらすら答えてくれます。この1年で5つの項目、①チャイムスタート(時間を守る)②オールクリア③よい姿勢④最後まで聞く⑤静かに歩く、がどのくらいできるようになったでしょうか。

教室に掲示しているカードには、「よりよい人になるための 大一ABC」と書かれています。5つの項目は、学校生活の中だけではなく、大人になって社会生活を送る中でも大切にしてほしいものです。もうすでに、すべてあたりまえにできている人もいれば、まだまだ努力が必要な項目がある人もいます。今年度もあと少し。今の自分の姿を振り返り、毎日意識した生活を送ってほしいと思います。